

本資料の情報は変更となることがあります。機器等を準備する際には、必ず日本銀行ホームページ (<https://www5.boj.or.jp>) に掲載されている最新の資料を参照してください。

2022年3月
日本銀行システム情報局

日銀ネットを利用するための機器等（端末装置用）

日本銀行金融ネットワークシステム（以下「日銀ネット」といいます。）を利用するための機器等（端末装置用）は別表のとおりです。

日銀ネットを利用するにあたっては、別表に従い機器等をご準備頂き、利用開始前に「日本銀行金融ネットワークシステム用端末設定マニュアル」に従い設定作業を完了して頂く必要があります。なお、必須機器等のうち、ソフトウェアについては、日本銀行の指示がない限りバージョンアップ等を行わないよう特にご注意ください。

また、本資料でお示しする機器等の仕様等について、変更、バージョンアップ等が必要な際には、別途日本銀行からご連絡します。

（本件に関する照会先<別添2および別添3を除く>）

日本銀行 システム情報局

日銀ネット構築運行課 対外接続基盤グループ

電話：042-351-1247（直通）

（別添2に関する照会先）

株式会社インフォメーション・ディベロプメント

ウィルス対策ソフト購入担当

電話：03-3262-8859（平日 9:00～12:00, 13:00～17:00 受付）

Eメール：boj_mcafee@idnet.co.jp

（別添3に関する照会先）

マイクロソフト ボリュームライセンス問い合わせ先

電話番号：0120-737-565（9:00～17:30 土日祝日、マイクロソフト社指定休業日を除く）

(機器等の準備上の注意点)

1. パソコン

パソコンは、原則として日本銀行が別表に指定するバージョンのOSおよびブラウザソフトが動作する製品をご準備ください^(注)。

なお、日銀ネットの利用以外の目的で使用していたパソコンを転用する場合には、既に当該パソコンに設定変更がなされていること等により、日銀ネットの利用に支障が生ずる可能性がありますので、全てのハードディスクを完全にフォーマットしたうえで、日本銀行が別表に指定するバージョンのOSおよびブラウザソフトのみをインストールしてください。

(注) 日本銀行では、原則として別表に示すもの以外のソフトウェアがインストールされていないパソコンを用いて稼動確認を行っています。

2. OS・ブラウザソフト

以下のいずれかの組み合わせのものをご準備ください(詳細は別表参照)。

- ① マイクロソフト社製の Windows 10 Enterprise LTSB (2015 または 2016)^(※) および Internet Explorer ver.11.0 (いずれも日本語 64bit 版)
- ② マイクロソフト社製の Windows 10 Enterprise バージョン 20H2^(※) および Microsoft Edge ver.84.0(いずれも日本語 64bit 版)
- ③ マイクロソフト社製の Windows 8.1 Pro Update および Internet Explorer ver.11.0 (いずれも日本語 64bit 版)

(※) 「Windows 10 Enterprise LTSB (2015 または 2016)」または「Windows 10 Enterprise バージョン 20H2」を導入頂くにあたり留意点がございしますので、詳細は別添3をご確認ください。また、「Windows 10 Enterprise LTSB (2015 または 2016)」または「Windows 10 Enterprise バージョン 20H2」のインストールは、日本銀行より配付する「日銀ネット端末システム用セットアップ媒体」の手順を使用して実施してください。

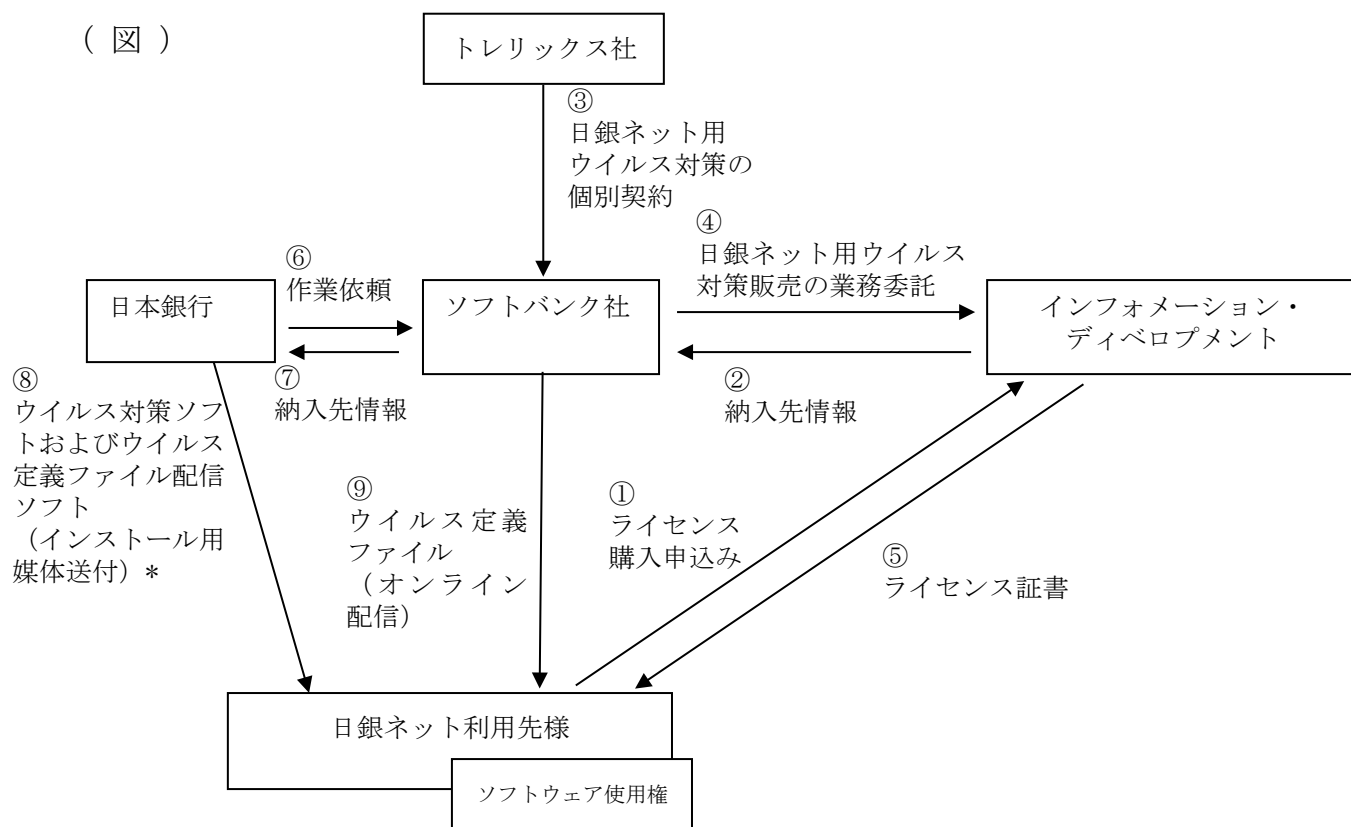
また、日本銀行が指定する状態でOSおよびブラウザソフトをお使い頂くために、必要に応じて、マイクロソフト社製セキュリティ更新プログラム等を配信し、金融機関等において同プログラム等の適用を行って頂くこととしています^(注)。このため、同プログラムの配信を受ける場合は、マイクロソフト社の規定により、同社のライセンスを調達していることが前提となりますので、ご注意ください。なお、詳細は別添1をご参照ください。

(注) 日銀ネットの利用に支障が生じる可能性がありますので、セキュリティ更新プログラム等の適用は日本銀行の指示にもとづいて実施してください。

3. ウイルス対策ソフト

ウイルス対策ソフトとして、McAfee EndpointSecurity をパソコンにインストールのうえ、日銀ネットに接続することにより、ウイルス定義ファイルのオンライン配信を受ける必要があります。このような配信を行うために下図に示すスキームに従い、ウイルス対策ソフトのライセンスをインフォメーション・ディベロプメント社より購入して頂く必要があります。なお、詳細は別添2をご参照ください。

なお、既に日銀ネットの利用以外の目的で McAfee EndpointSecurity のライセンスを保有している場合でも、日銀ネット用のライセンスをインフォメーション・ディベロプメント社から新たに購入する必要があります。



* ウイルス対策ソフトおよびウイルス定義ファイル配信ソフト (インストール用媒体) は、新規ライセンスまたは追加ライセンスの購入の場合に、インフォメーション・ディベロプメント社に届け出た納入先に送付します。

4. 通信回線および通信関連機器（回線終端装置およびC E ルータ）

日本銀行が金融機関等からの通信回線敷設希望を認めた場合に、通信回線業者は通信回線を敷設します。この際、金融機関等は、通信回線業者からの連絡に沿って、構内配線工事を行ってください。

なお、日銀ネットを利用するための通信関連機器（回線終端装置およびC E ルータ）は、通信回線業者が設置しますので、金融機関等において準備して頂く必要はありません。

以 上

1. 必須機器等（金融機関等において準備する必要のある機器等）

番号	機器等	製品の指定等	準備方法	設定方法	備考
1-1	パソコン	<p>製品の指定なし（デスクトップ型パソコン・ノート型パソコンともに可 ＜ただし以下の条件を満たすこと＞）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ディスプレイ： XGA（1024pix×768pix）で表示可能 ・ハードディスク： Cドライブが40GB程度以上 ・DVDドライブ ・ネットワーク機能： 100BASE-TX/10BASE-T以上の自動認識されるもの ・インタフェース： LANポート（RJ45）、 USBポート1個以上（備考参照） ・サウンドボード ・スピーカー（内蔵・外付けともに可） ・CPU:Core i プロセッサで周波数1.5GHz以上または左記相当の性能を有するCPU また、Windows 10 Enterprise LTSB（2015または2016）^{（注1）}、Windows 10 Enterprise バージョン 20H2^{（注1）} または Windows 8.1 Pro Update をサポートしているCPUであること ・メモリ：4.0GB以上 	指定無し	日本銀行より配付するマニュアルに従って設定	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語キーボード、マウス（多機能タイプでないもの）等入力装置を準備してください。 ・USBポート数は、IDカードリーダー/ライターで使用する1個を最低限確保して頂き、このほか必要に応じてUSBポートに接続するオプション機器（マウス、テンキー、ローカルプリンタ等）用のUSBポートを確保してください（USBHUBにより、必要ポート数を確保することも可能です）。 ・DVDドライブはCDおよびDVDが読めるものを準備して下さい。 ・ファイルアップロード・ダウンロード機能を利用する場合には、使用する外部記憶媒体に応じたドライブ等が必要です。 ・AC電源が必要です。 ・ディスプレイ（タッチパネル対応されていないもの）を準備してください。 ・Windows surface（Windows OS搭載のタブレット端末）については使用できません。
1-2	OS・ブラウザソフト	<p>以下のいずれかの組み合わせ</p> <p>①マイクロソフト社製のWindows 10 Enterprise LTSB（2015または2016）およびInternet Explorer ver.11.0（いずれも日本語64bit版）^{（注2）（注3）}</p> <p>②マイクロソフト社製のWindows 10 Enterprise バージョン 20H2 および Microsoft Edge ver.84.0（いずれも日本語64bit版）^{（注2）（注3）}</p> <p>③マイクロソフト社製のWindows 8.1 Pro Update^{（注4）} および Internet Explorer ver.11.0（いずれも日本語64bit版）^{（注2）}</p>	指定無し	日本銀行より配付するマニュアルに従って設定	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコンへのインストールは、Cドライブに行ってください。 ・OS付属のアプリケーション類は、指示のない限り削除しないでください。

（注1）「Windows10 Enterprise LTSB（2015または2016）」または「Windows 10 Enterprise バージョン 20H2」搭載パソコンを準備いただく際には、事前にインストールするパソコンのメーカーに「Windows 10 Enterprise LTSB（2015または2016）」または「Windows 10 Enterprise バージョン 20H2」がインストール可能なパソコンであるか確認するようお願いいたします。なお、「Windows10 Enterprise LTSB（2015または2016）」または「Windows 10 Enterprise バージョン 20H2」の入手方法については、本行HPの「日銀ネットを利用するための機器等（端末装置用）」別添3を参照ください。

（注2）Windows10 Enterprise LTSB（2015または2016）、Windows 8.1 Pro Update および Internet Explorer ver.11.0、Windows 10 Enterprise バージョン 20H2 および Microsoft Edge は、いずれも32bit版ではなく64bit版を用意して下さい。

（注3）Windows10 Enterprise LTSB（2015または2016）またはWindows 10 Enterprise バージョン 20H2のインストールは、日本銀行より配付する「日銀ネット端末システム用セットアップ媒体」の手順のとおり実施してください。

（注4）「Update」とは、「KB2919355」の更新プログラムが適用済みのものを指します。

番号	機器等	製品の指定等	準備方法	設定方法	備考
1-3	LAN ケーブル (CEルータ ・パソコン 接続用)	製品の指定なし（ただし以下の条件を満たすこと） ・ケーブル：UTPストレートケーブル（カテゴリ5以上） ・端子：RJ45	指定無し	日本銀行より配付するマニュアルに従って設定	
1-4	ID カード リーダー/ ライター	<p>【稼働確認機種】 日本銀行では、次のIDカードリーダー/ライターについて、稼働確認を行っております。</p> <p>① Windows 10 Enterprise LTSB (2015 または 2016) または Windows 10 Enterprise バージョン 20H2 の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日立マクセル社製の M-1700S ・マクセル社製の M-1700S ・マクセル社製の M-1900S ・NTT コミュニケーションズ社製の SCR3310V2.0 <p>②Windows 8.1 Pro Update の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日立製作所社製の HX-520UJ.N ・日立製作所社製の HX-520UJ.L (機種裏面の表記は、M-520U) ・日立マクセル社製の MR-520UJ (機種裏面の表記は、M-520U) ・日立マクセル社製の M-1700S ・マクセル社製の M-1700S ・マクセル社製の M-1900S ・NTT コミュニケーションズ社製の SCR3310V2.0 	<p>【M-1900S を購入する場合】 ・以下の窓口にご連絡ください。その際は、日銀ネット用カードリーダーライターの件とお申し出ください。 キュー・ビー・インターナショナル 電話番号：03-3582-9066 (受付時間：平日 9:00～17:00 (ただし 12:00～13:00 を除く))</p> <p>【SCR3310V2.0 を購入する場合】 ・以下の窓口にご連絡ください。その際は、日銀ネット用カードリーダーライターの件とお申し出ください。 NTT コミュニケーションズ IC カードリーダーライター担当 Eメール：rw-if@ntt.com</p>	日本銀行より配付するマニュアルに従って設定	<ul style="list-style-type: none"> ・AC電源は不要です。（電源はUSBポートより供給されます）。ただし、USBハブでの使用はセルフパワー（電源アダプタ付）USBハブをご利用ください。 ・SCR3310V2.0、M1900-S 以外の機種は製造を終了しております <p>【M-1900S に関する内容】 M-1900S のドライバは、「日銀ネット端末システムセットアップ媒体」に格納しております。</p> <p>【SCR3310V2.0 に関する内容】 SCR3310V2.0 については、予めドライバを日銀ネット端末にインストールしてから接続していただく必要があります。ドライバのインストール方法については、日銀ネット端末のデスクトップ上にある「運用管理アイコン」からアクセスしたページに掲載しております。 なお、運用管理アイコンのインストール手順は、「日銀ネット端末システム用セットアップ媒体」に格納しております。</p>
1-5	ウイルス 対策 ソフト	McAfee EndpointSecurity	別添2の「日銀ネット端末装置用ウイルス対策ソフトのライセンス販売のお知らせ」に従って購入	日本銀行より配付するマニュアルに従って設定	

2. 任意機器等（必要に応じて金融機関等において準備する機器等）

番号	機器等	製品の指定等	準備方法	設定方法	備考
2-1	無停電電源装置 (UPS)	製品の指定なし	指定無し	製品付属のマニュアル等に従って設定	<ul style="list-style-type: none"> ・停電を防止する設備から AC 電源を取得できる場合を除いては、無停電電源装置をご準備頂き、停電の際に AC 電源を必要とする他の機器（パソコン<内蔵バッテリーが標準装備されたノート型パソコンを除く>、CEルータ、HUB）に AC 電源を供給できる構成とすることを推奨します。 ・AC 電源が必要です。
2-2	プリンタ・プリンタドライバ・通信ケーブル（プリンタ接続用）	製品の指定なし（ただし以下の条件を満たすこと） <ul style="list-style-type: none"> ・A4 普通紙が印刷可能 ・モノクロプリンタ、カラープリンタともに可 ・プリンタドライバが Windows 10 Enterprise LTSC (2015 または 2016)（日本語 64bit 版）、Windows 10 Enterprise バージョン 20H2(日本語 64bit 版)または Windows 8.1 Pro Update(日本語 64bit 版)に対応 	指定無し	製品付属のマニュアル等に従って設定	<ul style="list-style-type: none"> ・AC 電源が必要です。 ・一部、日本銀行より配付するマニュアルによる設定が必要です。 ・プリンタをネットワークプリンタとして使用するためには、プリントサーバ機能内蔵のプリンタまたはプリントサーバ等が必要です。
2-3	HUB（スイッチングハブ）	製品の指定なし（ただし以下の条件を満たすこと） <ul style="list-style-type: none"> ・L2 スイッチ 	指定無し	製品付属のマニュアル等に従って設定	<ul style="list-style-type: none"> ・AC 電源が必要です。 ・パソコンまたはネットワークプリンタを、CEルータへの接続上限数を超えて接続する場合には、HUB が必要です。従って、これを超えない場合には、原則として HUB は不要です。
2-4	搭載可能なソフトウェア	【動作確認バージョン】 日本銀行では、次のバージョンで、動作確認を行っております。 <ul style="list-style-type: none"> ① Windows 10 Enterprise LTSC (2015 または 2016) または Windows 10 Enterprise バージョン 20H2 の場合 Microsoft Excel 2016(32bit 版)または Microsoft Office2016(32bit 版)、Adobe Reader バージョン 11.0.13 ②Windows 8.1 Pro Update の場合 Microsoft Excel 2013(32bit 版)または Microsoft Office2013(32bit 版) 	指定無し		
2-5	外部記憶媒体および当該媒体に応じたドライバ等	製品の指定なし	指定無し		<ul style="list-style-type: none"> ・外部記憶媒体を使用する場合は、必ずウイルスチェックを行ってください。

3. 貸与機器等（日本銀行または日本銀行からの指示を受けた業者から貸与または配付を受ける機器等＜金融機関等における準備は不要＞）

番号	機器等	製品の指定等	貸与または配付方法	設定方法	備考
3-1	権限者カード	日本銀行指定製品	金融機関等から日本銀行への申請に基づいて、日本銀行から貸与		・縦5cm×横8.5cm程度のICカードです。
3-2	権限者登録カード	日本銀行指定製品	金融機関等から日本銀行への申請に基づいて、日本銀行から貸与		・縦5cm×横8.5cm程度のICカードです。
3-3	端末認証装置	日本銀行指定製品	金融機関等から日本銀行への申請に基づいて、日本銀行から貸与		・縦5cm×横8.5cm程度のICカードです。
3-4	通信回線（回線終端装置含む）	ソフトバンク社運営のIP-VPN回線	日本銀行から指示を受けたソフトバンク社およびNTT東日本社またはNTT西日本社が敷設		
3-5	CEルータ（通信関連機器）	ソフトバンク社指定製品	日本銀行から指示を受けたソフトバンク社が設置	日本銀行より配付するマニュアルに従って設定	・AC電源が必要です。 ・電源プラグはアース付三ツ口です。 ・接続可能なパソコンまたはネットワークプリンタの合計台数は8台です。これらを超える場合には、HUBを別途準備する必要があります。
3-6	PKI製品等（媒体）	日本銀行指定製品（媒体に含まれる製品は以下のとおり） ・PKI製品 ・IDカードリーダー/ライター用ドライバ ・ショートカットアイコン	日本銀行から配付	日本銀行より配付するマニュアルに従って設定	
3-7	ウイルス定義ファイル配信ソフト	McAfee エージェント	ウイルス対策ソフトとともに、日本銀行から配付	日本銀行より配付するマニュアルに従って設定	

- （凡例）
- 機器等 : 日本銀行金融ネットワークシステムで使用する機器等の名称を記載しています。
- 製品の指定等 : ご使用頂く製品名または満たす必要のあるスペック、バージョン等を記載しています。
- 準備方法 : 機器等の準備方法を記載しています。本欄に方法が指定されている機器等については、当該方法に従って機器等を準備して頂きます。
- 設定方法 : 機器等の追加設定または接続を行う際に参照するマニュアルについて記載しています。なお、製品付属のマニュアルは、再設定時等に必要となりますので、適切に保管してください。また、日本銀行から配付する設定マニュアルの保管方法は、別途指示するところに従ってください。
- 備考 : その他の注意点等を記載しています。

以 上